

下記の通り、『女性学評論』第35号（2021年3月発行予定）の原稿を募集します。

提出締切 2020年11月29日（日） 厳守してください。

研究倫理教育の受講証明

投稿にあたり、共同執筆者も含めてすべての執筆者は、所属研究機関が実施する「研究倫理教育」を受講してください。本学研究所員以外の方は、所属研究機関発行の「受講証明書」を投稿時にご提出ください。所属研究機関がない方は、学振の「研究倫理eラーニングコース」を受講し、受講証明書を提出してください。<https://elcore.jsps.go.jp/top.aspx>

原稿の内容・種類

【内容】ジェンダー研究、女性学とその関係領域に関するものであること。

【種類】

1. 論文：独創的な研究結果、新規な方法・結果等で信頼性が認められる研究成果、理論的な考察と明確な結論を順序立てて明瞭に記述したもの。学術的に価値のある内容を含むもの。邦文・欧文共に掲載可能とする。
2. 研究ノート：速報性が認められるもの。史料、書誌、調査、統計、実験などの研究報告およびプロジェクト・催事企画などの活動・取り組みの報告、理論的・実証的研究の中間報告。邦文・欧文共に掲載可能とする。
3. 書評：投稿時点で刊行から概ね2年以内の刊行物についての紹介・批評。対象物の単著・共著は問わない。他言語からの翻訳書も含む。邦文原稿のみ掲載する。
4. 新刊紹介：投稿時点で刊行から概ね2年以内の刊行物についての紹介。対象物の単著・共著は問わない。他言語からの翻訳書も含む。邦文原稿のみ掲載する。
5. 講義録：神戸女学院大学女性学インスティテュート主催により行われた講演会や連続セミナーの講演者に対して、女性学インスティテュート委員会から執筆を依頼した報告。

原稿の書式設定・分量

【書式設定】

以下のいずれかを選択してください。

- ① 提出原稿の書式設定は任意とします、刷り上がり頁数（表紙・要旨除く）を該当の原稿種類の分量とします。

<参考> 『女性学評論』の設定は35文字×27行

- ② MS Word等の設定をA5判横書き35文字×27行（日本語の場合）で設定し、図表・注記・参考文献・付録などを含めて（表紙・要旨除く）該当の原稿種類の分量とします。英語の場合は設定例をテンプレートに示していますので参考にしてください。

日本語、英語共にテンプレートがありますので適宜利用してください。

※刷り上がり頁数が該当の分量を超えても超過料金は発生しません。

【分量】

1. 論文 【邦文・欧文】26頁以内
2. 研究ノート 【邦文・欧文】13頁以内
3. 書評 【邦文のみ】7頁以内
4. 新刊紹介 【邦文のみ】2頁以内
5. 講義録 制限なし

執筆スタイル

- ・原則として横書き。ただし、内容の性質上、縦書きでなければならない場合はこの限りではありません。
- ・今回の投稿に際し準拠した執筆スタイルを、投稿カードの執筆スタイル欄に明記してください。

原稿の構成

1. タイトル: 日本語と英語
2. 本文
3. 要旨 (Abstract): 日本語 (500 字以内) と英語 (300 語以内)、ただし書評・講義録は要旨不要
4. 注: 脚注、後注 いずれも可
5. 引用文献リスト (参考文献リスト)
6. 図・表: 別ファイル、紙媒体での提出可 (挿入位置、サイズを指示)
7. キーワード (Keywords): 3~5 語を投稿カードに記入してください。一般名詞は小文字ではじめ、固有名詞は大文字ではじめます。

提出物: 原稿、投稿カード、「研究倫理教育」受講証明書 (本学専任教員を除く)

費用: 原則として無料。ただし、規定の頁数を超過する場合やカラー印刷を希望される場合は、別途実費を請求します。

提出方法

- ・メールで送付、または女性学インスティテュートへ持参してください。持参の場合、データを保存した USB を提出してください。
- ・原稿は MS Word 等によるデジタルデータとし、特殊な文字を使用する場合のみ PDF も併せて提出してください。
宛先「wsi-o@mail.kobe-c.ac.jp」、件名「女性学評論 (投稿)」
- ・メール到着後 1 週間以内に、女性学インスティテュートから到着確認のメールを送ります。
- ・20MB を超える大容量ファイルを送付される場合は、女性学インスティテュートにご連絡ください。

執筆言語: 日本語と英語以外の言語による投稿をご希望の方は、事前に女性学インスティテュートにご相談ください。

ネイティブチェック

- ・英語の Abstract は英語の専門家によるチェックを受けてください。必要な方には研究所で専門機関を紹介します。
- ・母語ではない言語で執筆された論文は、提出前に必ず、執筆言語を母語とする専門家によるネイティブチェックを受けてください。

著作権

- ・本誌に掲載された原稿の著作権は、神戸女学院大学インスティテュートに帰属します。
- ・論文は、要旨および本文ともに、機関リポジトリを通じてインターネット上で公開 (オープンアクセス) されます。

肩書

- ・本学での肩書にくわえて、任意の肩書も追加できます。
(例) 神戸女学院大学 文学部 英文学科 非常勤講師、〇〇大学 〇学部 専任講師
- ・共同執筆者
(例) 神戸女学院大学 人間科学部 環境・バイオサイエンス学科 卒業生

校正: 執筆者による校正は再校までです。

抜刷: 一論文に対し 50 部まで無料です。50 部を超えて希望される場合は 50 部を単位としてお申込みください (執筆者実費負担)。

投稿論文等が、女性学インスティテュート委員会で掲載できるレベルにないと判断されるときは、掲載をお断りする場合があります。

< 連絡先 > 神戸女学院大学 女性学インスティテュート (ジュリア・ダッドレー館 301 室)

8:50~16:50 (昼休み 11:45~12:45) 内線: 8545

Email: wsi-o@mail.kobe-c.ac.jp

TEL: 0798-51-8545 FAX: 0798-51-8527